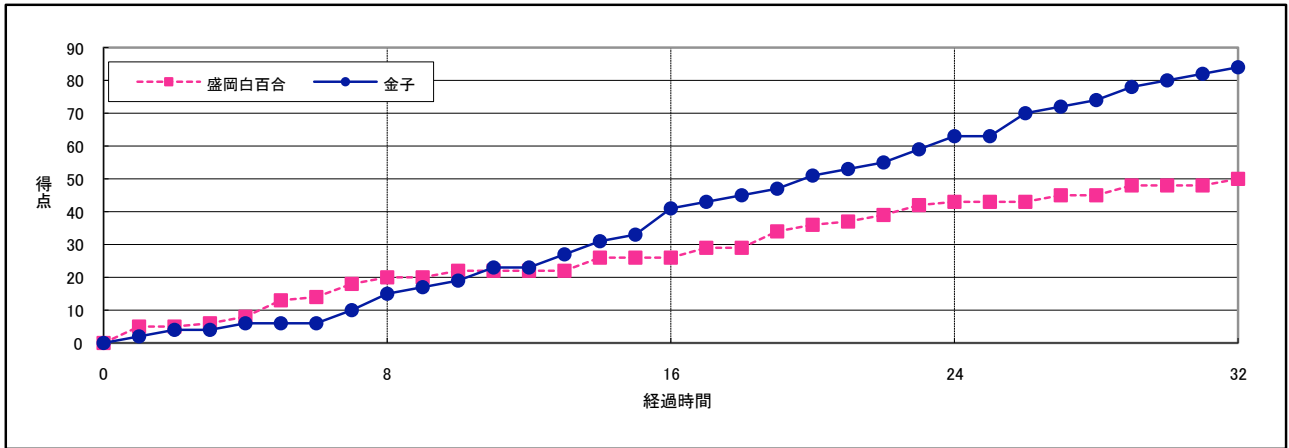


平成21年度全国中学校体育大会
第39回全国中学校バスケットボール大会



試合区分	1日目 女子 Gコート第6試合 予選リーグ0																			
日時	8月20日(木) 16:10 ~																			
会場	サンアリーナせんだい																			
結果	盛岡白百合		金子																	
	岩手	50	<table border="0"> <tr><td>20</td><td>1st</td><td>15</td></tr> <tr><td>6</td><td>2nd</td><td>26</td></tr> <tr><td>17</td><td>3rd</td><td>22</td></tr> <tr><td>7</td><td>4th</td><td>21</td></tr> <tr><td></td><td>OT</td><td></td></tr> </table>	20	1st	15	6	2nd	26	17	3rd	22	7	4th	21		OT		84	埼玉
20	1st	15																		
6	2nd	26																		
17	3rd	22																		
7	4th	21																		
	OT																			
審判	主審 山崎 誠二		副審 鈴木 誠																	



【個人トータル表】

×=スターティングメンバー / =出場選手

空欄=出場なし

盛岡白百合							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	佐藤友波	/	0	0	0	0	0
5	瀬川奏海	×	6	1	1	1	0
6	藤澤風捺	/	0	0	0	0	0
7	浅田愁佳	/	0	0	0	0	0
8	藤澤未希	×	11	0	4	3	4
9	杉谷果瑞稀	×	7	0	3	1	0
10	尾形菜那子	/	0	0	0	0	0
11	若松芳	×	5	1	1	0	2
12	添田きり	/	2	0	0	2	4
13	白戸夏美	/	0	0	0	0	0
14	杉内那緒	×	10	2	2	0	2
15	佐野愛	/	2	0	1	0	1
16	千葉美侑	/	3	0	1	1	1
17	五日市飛鳥	/	4	0	2	0	1
18	小原那菜	/	0	0	0	0	0
監	小川陽	/					
C	芳賀信之	/					
合計			50	4	15	8	15

金子							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	増岡加奈子	×	33	0	14	5	2
5	上原もなみ	×	16	1	6	1	2
6	上原美鈴	×	16	2	5	0	0
7	増岡春香	/	6	0	3	0	4
8	照井祐菜	×	8	0	3	2	3
9	野口桃花	/	2	0	1	0	1
10	坂井美沙紀	/	2	0	1	0	1
11	斉藤愛理	×	1	0	0	1	4
12	上原彩花	/	0	0	0	0	0
13	浅見淳奈	/	0	0	0	0	0
14	木村有希						
15	秋元真有						
16	土屋夏希						
17	増岡里恵						
18	日高有風						
監	大谷伸司	/					
C							
合計			84	3	33	9	17

3P=3ポイントシュート 2P=2ポイントシュート FT=フリースロー

第1P、盛岡白百合と金子の試合。共に一勝同士の戦いとなった。出だしのディフェンスはお互いオールコートのマンツーマン。開始早々金子#4のリバウンドシュートが決まるが、すぐさま盛岡白百合#5がバスケットカウントで入れ返す。盛岡白百合はインサイド#8を中心にオフェンスを展開しようとするが、金子#4がしっかりマーク。残り2分30秒金子のチームファールが5つになり、盛岡白百合が優勢な展開になるが、金子も粘りを見せ盛岡白百合20-15金子で1P終了。
 第2P、お互い厳しいディフェンスを仕掛けるが金子の連続ポイントで1点差とする。開始2分30秒金子逆転に成功、盛岡白百合ここでタイムアウトを要求。金子が流れをつかみそうになるがミスが出てなかなか乗りきれない。がここで金子の#5の3Pシュートが決まったところで再び盛岡白百合がタイムアウト。流れを止めたい盛岡白百合の#14、#9が得点するも金子#6にノーマークシュートを決められ盛岡白百合26-41金子で前半終了。
 第3P、後半の両チームのディフェンスは盛岡白百合はハーフコートマンツーマン、対する金子は前半同様オールコートマンツーマン。開始金子の#5から#4への素晴らしいインサイドへのパスが通りまず金子先制、しかし盛岡白百合も#14の3Pシュートで入れ返す。金子は#4を起点にバスを回しながら得点に結びつける。一方盛岡白百合も#17、#11が3Pシュートで応戦するもなかなか点差が縮まらない。盛岡白百合43-63金子で終了。
 第4P、相変わらず両チームとも厳しいディフェンスを仕掛ける。盛岡白百合も果敢に攻め込むもなかなか得点にならず、逆に金子の#4の3連続シュートで点差を広げようとする。盛岡白百合も頑張りはしたが、50-84で金子の勝利で終了。